２９９がい

：２９１２２０（）１３：３０～１５：３０

：

：８、２

１．の

**（１）いの**

　　　それぞれの「の」をのでしました。

**（２）についての**

がいくらしとをしたのについてがをしました。

**（３）ののについて**

でめていくりみについてしいました。

|  |
| --- |
| **（１）いの** |
| ・（）にきました。、をしました。  ・１２９にがいがし、のをえました。はいにまれたでした。  ・はしいこと（）にしました。  ・ののをじます。  ・やのいをじることがあります。えていかなければならないだといます。  ・はんなにいました。（りや）  ・とのについていけなくてへこんでしまうことがあります。また、みんなににってほしいです。  ・のさんにおいしました。くてしいでした。がいっぱいということでした。がれたにどこのをえばいいかんでいます。  ・３ぶりにをひきました。かなあ・・・とじました。  ・っているが１０にされなくなるということをいていています。のことをえるとります。  ・あっというに１がわりました。  ・のがやによっていがています。  ・のものにあっていないといます。 |

|  |
| --- |
| **（２）についての** |
| ・最初にがいくらしでわれたにするきりおよびのがありました。  ・からは「はできなくても、どこまでならるのか（どういったをとれるのか）、とことんにきってほしい」ということや、「そのにがあるということをれずにめてをしてほしい」ということなどをえました。  ・はとサビとからのでいました。  ・さんは、「きりのにとはうがののさんにきりをっているをて、はさんのちをすべてきれていなかったことにいた。くことがているとっていても、ていない。くのさをじた。」とっていました。  ・さんは「とのがしいときに、たちがえるのことが、ににとってのことなのだろうかとえることがある。もしかしたらがあるかもしれない。また、のやがりないかもしれない。」ということをっていました。 |

|  |
| --- |
| **（３）ののについて** |
| ・でたをにするがあるといいといます。  ・の人ににってもらうのはどうでしょうか。  ・のはしてっていきたいです。  ・のをげるのはどうでしょうか。（の、、など）  ・くのかてもらうのかもしていかなければいけません。  ・はいかいか、どのにがんでいるか、どのにるのか、のいでのもうといます。  ・にしてもらうのはどうでしょうか。  ・えていくのはしいとうけれど、にしてえていかなければならないといます。  ・のにをしても、それはのにないことだとわれてをられることがあります。 |

３．これからのについて

　（１）これからのの

　　　・１２５（）１３０

　　　　でのとのについて

　　　・２２７（）１３０

　　　・３１２（）１３０

○平成２９年度１０

・（１０）のは、３０１２５（）１３０からです。